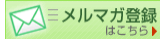


# 交流サーレーンいばらきニュース

平成23年5月1日発行 第136号


<開館時間> 平日:10:00～20:00(毎週火曜日休館)  
土日祝日:10:00～13:00 / 14:00～17:00

◆交流サーレーンいばらきは「まぐまぐ」というメルマガ配信サービスを利用しています◆



<http://www.mag2.com/m/0001000884.html/>

★★★お知らせ★★★交流サーレーンいばらきは、5月3日(火)・4日(水)・5日(木)の3日間、休館となります。★★★

《発行者》  大好き いばらき 県民会議

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38

茨城県三の丸庁舎2階

TEL:029-224-8120 FAX:029-233-0030

(交流サーレーンいばらき 直通 TEL:029-302-2160)

URL: <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>

E-mail: [saloon@daisuki-ibaraki.jp/](mailto:saloon@daisuki-ibaraki.jp/)

## 春の全国交通安全運動

気もゆるみ、体もゆるむ春は、高齢者や子どもたちの交通事故が増えています。ハンドル持つ手を引き締めて、高齢者や子どもへの思いやりを心掛け、地域のみんなで交通安全に取り組みましょう。

【運動期間】 5月11日(水)から5月20日(金)

【スローガン】 『ぼく しない どうろのとびだし ふざけっこ』

【運動の基本】 子どもと高齢者の交通事故防止

【運動の重点】

(1) 自転車の安全利用の推進

(2) 全ての座席のシートベルトと

チャイルドシートの正しい着用の徹底

(シートベルト非着用者の致死率は、着用者の約14倍です)

(3) 飲酒運転の根絶

《飲酒運転根絶三ない運動》

1. 飲んだら運転しない
2. 運転するなら飲まない
3. 運転する人には飲ませない

### 《自転車安全利用五則》

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 交通ルールを守る
  - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - 夜間はライトを点灯
  - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子供はヘルメットを着用



ストップくん

★ 5月20日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です!! ★

【主唱】茨城県交通対策協議会

## NPO法人の手続き窓口が変わります

茨城県では、4月1日から下記の5市に主たる事務所を設置するNPO法人は、認証申請などの各種手続きが、市役所で行えるようになりました。

《対象市》・・・ 常総市 / 常陸太田市 / 笠間市 / 取手市 / ひたちなか市

【お問い合わせ】茨城県県民運動推進室 (TEL:029-224-8120 FAX:029-233-0030) 又は対象市の市民活動窓口へお問い合わせください。

★平成23年4月茨城県認証のNPO法人(5団体)★ ※ 県内NPO法人数557団体(平成23年4月末)

法人名	事務所	事業内容	認証日
一 会	龍ヶ崎市	障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業 等	4/5
いちなごみ	筑西市	子育てに関する情報提供・収集や各種イベント等の子育て支援事業 等	4/13
チーム・ユーチャリス	古河市	盲導犬の育成等による障害者支援事業 等	4/18
健康・環境研究協議会	つくば市	健康の調査研究・普及啓発・環境測定等の支援事業 等	4/19
アクアキャンプ	つくば市	自然環境と生物多様性、植物資源の保全、再生、教育活動事業 等	4/26

※平成23年4月13日付で、NPO法人 いきいき・サポートから解散届出書が提出されました。

☆平成23年4月市町村認証のNPO法人(1団体)☆

法人名	事務所	事業内容	認証日
えにし 縁 と きずな 絆	取手市	高齢者・障害者の自立支援事業、核家族等の子育て支援事業 等	4/11



# NPO活動紹介



団体名：特定非営利活動法人 **バイオライフ**

代表者：松田敬治

所在地：〒301-0033

龍ヶ崎市佐貫町629-2

認証日：平成20年4月16日

TEL/FAX：0297-65-8864

E-mail：info@npo-biolife.jp

H P：http://npo-biolife.jp/

## 【設立経緯】

菜の花などの油糧作物を栽培し、植物油を生産することを中心に、その油粕を肥料・飼料に、花の開花時には養蜂も、油は食するだけでなくそれから洗剤も製造する。そして食した後の廃食油からはバイオディーゼル燃料を精製する。このような地域における循環型社会構築の1つのモデルを作りたいと、7人の有志が立案した「バイオライフの輪」実現のために、産官学+市民の連携を図った地域活動を起こしていくには、NPOという組織が最適と判断してNPO法人バイオライフを設立。

## 【目指すもの】

- ・産業、教育、文化、福祉、健康などあらゆる社会生活の領域において環境保全活動に取り組む。
- ・ゆたかで自然と人が調和した、暮らしよいまちの実現。
- ・環境と経済の調和、環境保全と地域振興の両立、資源循環型社会の構築に寄与。

## 【活動実績（概要）】

活動拠点・・・茨城県南部（取手市・龍ヶ崎市・稲敷市）

※取手市と業務委託契約（遊休農地解消事業）（2008.10～）

栽培面積・・・約10ha（2009年実績）

栽培品種・・・なたねの優良品種「キラリボシ」（東北農研開発）

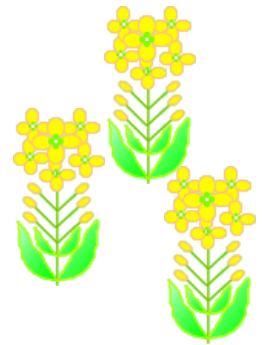
※キラリボシの育苗販売権取得（独法：農研機構・東北農研と契約）（2008・9～）

搾油・・・低温圧搾（コールドプレス）方式の搾油実施（2009・10～）

※トランス脂肪酸が出ない搾油方式（財）日本食品油脂検査協会にて成分分析

※オリーブオイルを上回る成分の「キラリボシ油」を生産

※取手市にて一部の学校給食に採用。茨城県南を中心にキラリボシ油の試験販売を開始



団体名：特定非営利活動法人 **ポノポノクラブ**

代表者：高野貴世志

所在地：〒305-0005

つくば市天久保2-9-2-204

認証日：平成22年6月24日

TEL：029-858-0333

：080-2161-9090

H P：http://ponopono.or.jp/

FAX：029-858-0742

「ポノポノクラブ」かわいい言葉なので活動のイメージも幼児向け？・・・

実は「ポノ」とはハワイ語で（バランス）という意味があり、私たちは、「バランスの良い環境づくり」「バランスの良い地域づくり」そして「バランスの良い人間づくり」を活動の基本においています。

「ポノポノクラブ」のメンバーは、『現象心理学』といった考え方を使い、「大自然」が我々一人ひとりの為に訴えている事を素直に受け取り、その教え通りに生活を変化させていくことが「人類」の幸せの為に必要ではないかと考えているのです。

『ポノポノクラブ』では、「陰陽五行論」がベースの「メンタルストレス・チェック」を使い、健康に生きる知恵を学んでいただき、水中運動、食、アロマ経絡マッサージなどを通して、その方に合った「笑顔プログラム」のお手伝いをし、笑顔いっぱいのもちづくりに貢献しております。一般の方どなたでも学べる、メンタルストレス・カウンセラー、インストラクターの養成講座も毎月実施しております。





# 助成金等情報



花王・コミュニティミュージアム・プログラム2011	
東日本大震災で被災された方々を応援するために、震災で被災された方や被災地に向けた文化・芸術分野の市民活動を特別募集します。	
助成対象	被災された方々を応援する文化・芸術分野の市民活動
助成期間	平成23年8月1日～平成24年3月31日
助成金額	上限50万円/件 (20件程度)
締め切り	平成23年5月11日(水)～5月31日(火) 必着
問合せ先	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド 「花王・コミュニティミュージアム・プログラム2011」 事務局 神山邦子 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル267-B TEL:03-3510-1221 FAX:03-3510-1222 ※プログラムの詳細、応募要項、応募用紙、応募用紙作成の手引きはこちらからご覧ください。 URL: <a href="http://www.civilfund.org/fund25.html/">http://www.civilfund.org/fund25.html/</a>

平成23年度 木下財団 障害者福祉関係助成	
助成対象	障害児・者(身体・知的・精神障害)の小規模作業所、グループホーム及び自立生活支援団体等 ※加齢に伴う障害者(高齢者)を除く。 ・原則として非法人 特定非営利団体(NPO)は対象とする。 ・地域限定(関東地区:東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・群馬県・栃木県)
助成内容	施設の増改築・補修又は備品等の購入に必要な資金の一部
助成金額	総額1,100万円 1件あたり上限30万円
締め切り	平成23年5月31日(火) 必着
決定時期	平成23年10月に決定・12月に交付
応募方法	申請書類は、ホームページからダウンロードできます。郵送を希望される場合はFAXで申込みください。<記載項目>郵便番号・住所・団体名・ご担当者名・電話番号
問合せ先	社会福祉法人 木下財団 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1 ニューステイトメナー656 TEL:03-3375-1511 FAX:03-3375-1512 URL: <a href="http://www.kinoshita-zaidan.or.jp/">http://www.kinoshita-zaidan.or.jp/</a>

平成23年度 ニッセイ財団 高齢社会助成 「共に生きる地域コミュニティづくり」	
助成対象(テーマ)	I. 実践的研究助成 ①高齢社会における地域福祉、まちづくりを探究する実践的研究 ②高齢者の自立・自己実現・社会参加等を探究する実践的研究 ③認知症高齢者に関する予防からケアまでを探究する実践的研究
新規助成	5～8件程度
助成期間	平成23年10月から最長2年
助成金額	200～250万円程度(2年、1件あたり)
締め切り	平成23年6月15日(水) 消印有効
助成対象(テーマ)	II. 先駆的事業助成 ①高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業 ②高齢者の自立・自己実現・社会参加等を推進する地域社会システムづくりの先駆的事業 ③認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業
新規助成	2～3団体程度
助成期間	平成23年10月から最長2年半
助成金額	700万円以内(2年半、1団体あたり)
締め切り	平成23年5月31日(火) 消印有効
問合せ先	日本生命財団 高齢社会助成 事務局 〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋3-1-7 日生今橋ビル4階 TEL:06-6204-4013 FAX:06-6204-0120 ※詳細は下記ホームページより募集要項をご覧ください。 URL: <a href="http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/">http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/</a>

みずほ教育福祉財団 第28回(平成23年度) 「老後を豊かにするボランティア活動資金」	
助成対象(活動)	①地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの。 ②今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの。 ③活動の方法に工夫がみられ、他に普及したいもの。
応募資格	地域社会で高齢者のためのボランティアグループで、次の要件を満たすもの。 ①ボランティア数10人～50人程度。 ②結成以来の活動実績2年以上。
助成金額	1グループにつき10万円を限度。 助成グループの数は、180グループ程度。
締め切り	平成23年5月31日(火) 必着 都道府県・政令指定都市社会福祉協議会または市区町村社会福祉協議会の推薦を得ること。(なお、推薦の手続きには時間を要する場合がありますので、早目に推薦依頼をしてください。)
問合せ先	財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行本店内 TEL:03-3596-4532 FAX:03-3596-4531 URL: <a href="http://www.mizuho-ewf.or.jp/">http://www.mizuho-ewf.or.jp/</a> 応募要領・申請書はダウンロードできます。申請書はすべて手書きで記入してください。

✿ 詳細は各事業団体へお問い合わせください ✿





# 助成金等情報



平成23年度 公益信託「江橋長光記念高齢者福祉基金」	
応募資格 ・ 助成事業	(1)茨城県内のボランティア団体及びグループが行う高齢者介護などの活動 (2)茨城県内の民間の老人福祉施設が実施する高齢者在宅福祉の普及・向上を図るための事業(調査研究を含む) (3)茨城県社会福祉協議会、または茨城県内の市町村社会福祉協議会が実施する高齢者在宅福祉の普及・向上を図るための事業(調査研究を含む)
助成対象	茨城県内の高齢者介護や在宅福祉の向上などを目的とした事業を行うボランティア団体、NPO法人、民間の老人福祉施設、市町村社会福祉協議会
助成金額	総額100万円(1件あたり上限50万円)
締め切り	平成23年5月31日(火) 郵送扱い必着
問合せ先	常陽銀行 法人事業部 事業戦略支援室(信託) (担当:清水・米川) 公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金事務局 〒310-8604 水戸市南町2丁目5番5号 TEL:029-300-2699

第23回地域福祉を支援する「わかば基金」		
	第1部門 支援金贈呈の部	第2部門 リサイクルパソコンの部
支援対象	地域で活発な福祉活動をすすめる、この支援金でより活動の輪を広げたいというグループ	パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障害のある人に役立つ、活動の充実を図れるグループ。
支援内容	支援金:1グループにつき、最高100万円(およそ10グループ)	ノートパソコン50~100台(贈呈台数:1グループにつき、3台まで)
締め切り	平成23年5月31日(火) 必着・郵送のみ	
問合せ先	NHK厚生文化事業団「わかば基金」係 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 TEL:03-3476-5955(平日10:00~18:00) URL:http://www.npwo.or.jp/ 申請書はホームページからダウンロードできます。	

2011年度 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム		
テーマ	コミュニティスポーツによる健やかなひと・社会づくりに向けた調査・研究助成および実践助成	
	(A) 調査・研究助成	(B) 実践助成
応募資格	個人・グループ応募可。研究者と市民・NPOが共同して取り組むプロジェクトなど	①民間の非営利組織(法人格の有無は問いません)②開かれた運営③日本国内に活動拠点④原則として2年以上の団体運営および活動実績⑤政治・宗教に偏らない
助成金額	1件あたり50万円以上400万円以下。7~10件程度	1件あたり50万円以下。10~12件程度
締め切り	平成23年5月2日(月)~5月17日(火) 当日必着	
問合せ先	財団法人住友生命健康財団 「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」係 (担当:井上・永野) 〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見1-4-70 TEL:06-6947-3140 FAX:06-6947-3142 URL: <a href="http://www.sumitomolife.co.jp/csr/kouken/kenkou/kenkou.html/">http://www.sumitomolife.co.jp/csr/kouken/kenkou/kenkou.html/</a>	

関東・水と緑のネットワーク拠点百選 ~将来に残したい『自然・風景・人』のつながり~	
助成対象 (場・施設)	水と緑のネットワークの形成という観点から、河川、道路にとどまらず、社有地、公共施設敷地、校庭など、一定の要件を満たすもの。対象地の規模の大小、民有地、公有地は問いません。 ・関東地域1都7県(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県)
応募資格	・営利を目的としない市民活動団体(例:NPO、NGO、任意の市民団体、子供会、自治会等)・学校等教育施設(国公立を問わない)・民間企業・地方自治体・個人
助成金額	上限20万円程度(10件程度/年)
締め切り	平成23年5月13日(金) 消印有効
応募方法	応募書類はウェブサイトよりダウンロードできます。
問合せ先	(財)日本生態系協会内 「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」係 〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル TEL:03-5951-0244 FAX:03-5951-2974 URL:http://kan-koueki.net/hyakusen/

❀ 詳細は各事業団体へお問い合わせください ❀

このたびの東日本大震災を被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

お断り・・・「交流サロニーいばらきニュース」第136号の「掲示板」のページは、イベント中止等に伴いお休みさせていただきます。



「掲示板」掲載希望の方は、イベント月(申し込み締め切り日)の前月中旬頃までに情報をお寄せください!

また、みなさんの活動状況(会報やパンフレット・イベントのちらし等)もお待ちしております!サロニー閲覧コーナーやサロニーニュースなどを通じて多くの方々に紹介していきます!なお、営利を目的としたものなど、内容によっては掲載等できない場合がございます。